

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 公告掲載URL https://www.alpha-grp.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場

株主さま向けアンケート

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

- 右記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。
- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 3322



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



(1809)



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL：info@e-kabunushi.com

アルファグループ株式会社

〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目26番20号
東京建物東渋谷ビルディング14階
TEL:03-5469-7300(代表) <https://www.alpha-grp.co.jp>
※ご意見・ご要望はメールアドレス ir-info@alpha-grp.co.jpまでお願いいたします。



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。

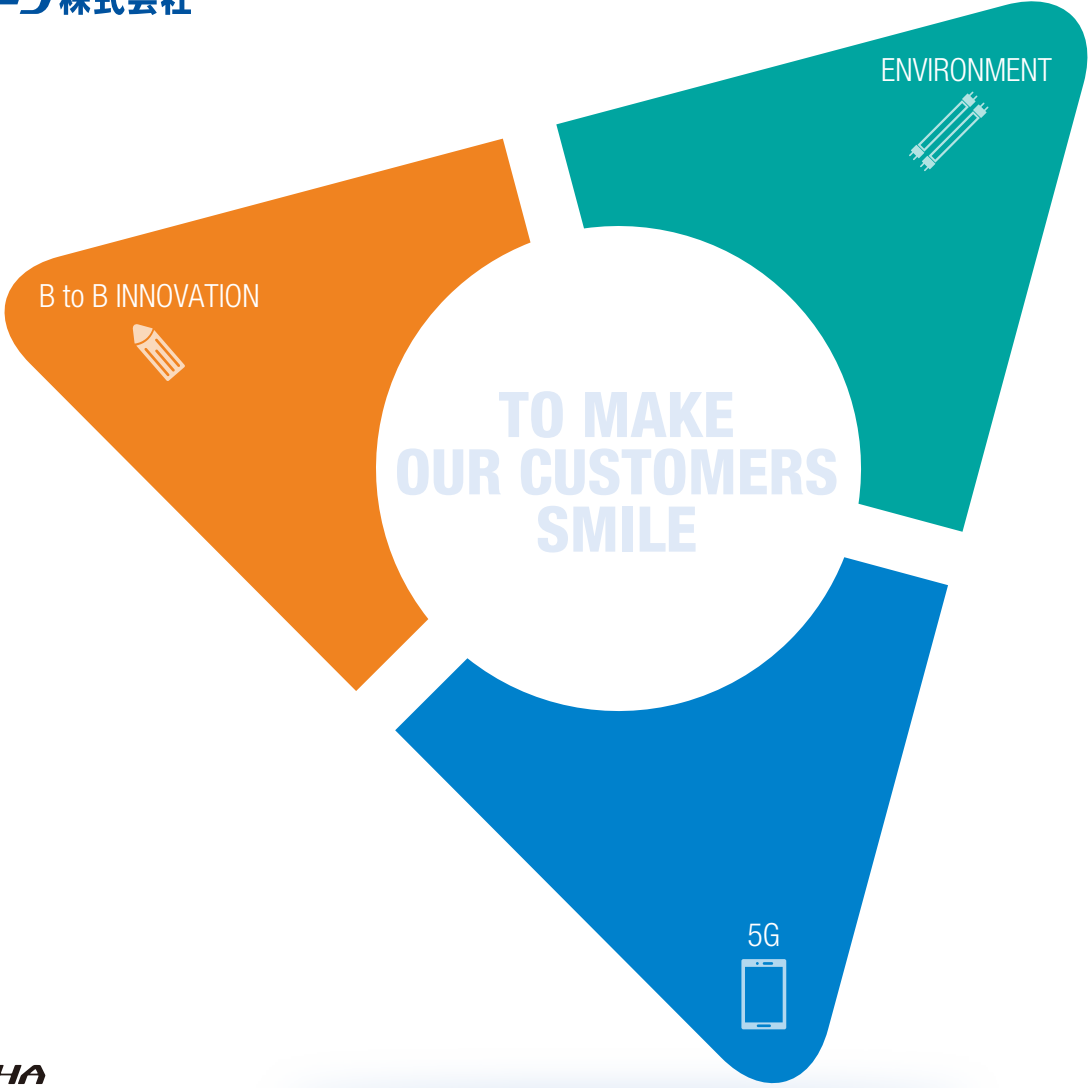


UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

アルファグループ株式会社

証券コード：3322



第24期 報告書

2020年4月1日 — 2021年3月31日

独創のマーケットクリエイター集団として 競争力の源泉である「STOCK」型の 収益構造をさらに強化・拡充してまいります

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年来の新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、感染症に罹患された皆さま、休業や外出自粛で不自由な生活を余儀なくされている皆さま方に心よりお見舞い申し上げます。また医療機関の方々をはじめ、感染拡大防止に尽力されている多くの皆さまに深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大によりわが国の経済社会が多大な困難に直面した2021年3月期、当社グループもまた厳しい舵取りを余儀なくされました。しかし環境サステナ事業を中心に業容の拡大と収益力の強化に努めた結果、エネルギー利用状況等のコンサルティングサービスにおいて顧客数が増加するなど、将来の収益拡大に向けて明るい兆しも見えてまいりました。当社グループの強みである「STOCK」型のビジネスモデルは、逆風の時代にこそ真価を発揮するものと自負しております。

当社グループは今後も、独創性と先見性を備えたマーケットクリエイター集団として、基幹3事業にバランスよく経営資源を投入し、持続的かつ着実な成長を追求してまいります。

代表取締役社長 吉岡 伸一郎



第24期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績、および事業の概況についてご報告申し上げます。

Q. 2021年3月期の連結業績を
どのように評価していますか。

2021年3月期は、携帯電話販売店舗の時短対応による販売機会の減少やリモートワークの浸透に伴うオフィス文具の使用量減少など、新型コロナウイルス感染症の影響が顕在化した1年となりました。また、液化天然ガスの供給不足に起因する卸電力市場価格の急激な高騰を受けて「アルファ電力」の営業利益が落ち込んだことも、当期の連結業績が伸び悩む一因となっています。

しかし、明るい材料も少なくありません。5Gマーケティング事業およびB to Bイノベーション事業では、販売促進費の圧縮など効率的な事業運営に努めた結果、営業利益は前期並みの水準を維持することができました。環境サステナ事業では、さいたま市立小学校の照明LED化事業に関する一般競争入札(総合評価方式)において当社の提案が採択され、設置工事が完了した物件からレンタルを開始し、収益へ

の寄与も始まっております。一過性の収益ではなく、数年先までの利益を生み出す「STOCK」型の事業に特化してきたこと、それが厳しい事業環境下でも一定の業績を上げることができた最大の要因だと認識しております。

Q. セグメント名を変更された意図ならびに各事業の
今後の展望をお教えてください。

成熟段階に達した事業基盤に支えられて新規事業への投資に努めた結果として、新たな当社を支える第三の柱たる事業が確立されたことを受けて、当社グループの事業のあり方を見直し、これからの10年でさらなる成長曲線を描くため、当期より新たなセグメント名を使用しております。

モバイル事業につきましては、通信端末に限らず新通信規格である「5G」により提供されるサービス全般、またこれにより変化するライフスタイルをも提供していくことを企画し、「5Gマーケティング事業」と改めております。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益
第24期 連結業績 2021年3月期	16,600 百万円	298 百万円	351 百万円	211 百万円
	16.5%減	34.5%減	41.8%減	64.4%減



オフィスサプライ事業につきましては、オフィス用品を主対象とする通信販売事業者のみならず、大手通信販売事業者も参入しているという市場の変化に対応するため、これまで構築した顧客網を活用し、事業者に向けた商材やサービスを広く取り扱う事業へと拡大していくため「B to Bイノベーション事業」と改めております。

環境商材事業につきましては、営利の追求のみに終始せず環境等にも配慮した事業展開を今後の成長における基軸にすべく取り組んだものですが、SDGsの理念をより反映させていくことが当社グループのさらなる発展にも資すると考えて、その名称を「環境サステナ事業」と改めております。

Q. CSR(企業の社会的責任)に関しては、どのような取り組みを進めていますか。

当社グループは「人に、よりよく」を企業理念に、プラ

スアルファの取り組みを通じて人びとの幸福と経済社会の発展に貢献してまいりました。2020年には、新たな挑戦として「A SDGs」(持続可能なアルファの開発目標)をスタートしております。「A SDGs」は国連で採択されたSDGsを当社向けに敷衍したもので、具体的には「健康・長寿の達成」「成長市場の創出・科学技術イノベーション」「インフラ整備」「省・再生エネルギー」「あらゆる人が活躍する社会」の5テーマについて全社的な取り組みを進めております。自社の持続可能性を高めるための活動が、結果としてSDGsの理念を体現するものとなる、それがCSRの理想的な在り方だと信じています。

Q. 中長期の成長戦略と2022年3月期の経営方針をご説明ください。

当社グループは創業時より、さまざまな事業を展開してまいりましたが、一貫して変わらなかったのは、「商社」であり続けたということです。商社とは、ビジネスの川上から川下ま

で、あらゆる領域において、必要とされる新しい価値を提供し続ける存在です。当社グループもこれまで新たな商材、事業、顧客基盤の開発・開拓を通じて独自の価値を創造し、「STOCK」型の安定感ある事業構造を確立してきました。今後も競争優位のビジネスモデルを堅持し、持続性ある企業グループを目指してまいります。

2022年3月期は第25期という節目の年です。ここから次なる成長段階へ移行するため、セグメントのコアである「5G」「B to B」「環境」に関して一層の業域拡大を推し進め、収益の拡大を図るとともに、SDGsの一翼を担う「A SDGs」の実践に取り組んでいく所存です。

Q. 最後に、株主の皆さまに一言、メッセージをお願いします。

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題のひとつに位置づけ、安定配当と企業成長を通じた株主価値の向上に力を注いでおります。2021年3月期の配当につきましては、連結業績と財務体質の強化を総合的に勘案し、1株当たり7.5円とさせていただきます。

当社グループは今後も、将来投資の原資となる内部留保の充実を進めるとともに安定的な配当を継続することによって株主の皆さまのご期待に応えてまいります。また「人に、よりよく」の企業理念を経営と事業のあらゆる領域で具現化するため、グループ社員一丸となって挑戦を続けてまいります。株主の皆さまには今後も末永いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第25期
連結
業績予想

2022年3月期

売上高

14,726

百万円

営業利益

500

百万円

経常利益

540

百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

417

百万円

第24期
株主還元

2021年3月期

1株当たり
配当金

7.5

円

配当性向

20.1

%

※ 第25期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、その適用後の金額のため、対前期増減率は記載しておりません。

当社の経営陣をご紹介します。全員が一丸となって、さらなる成長を目指してまいります。

取締役 西野 裕

主要な役職
アルファエネシア(株)
代表取締役社長
アルファメディカルマネジメント(株)
代表取締役社長

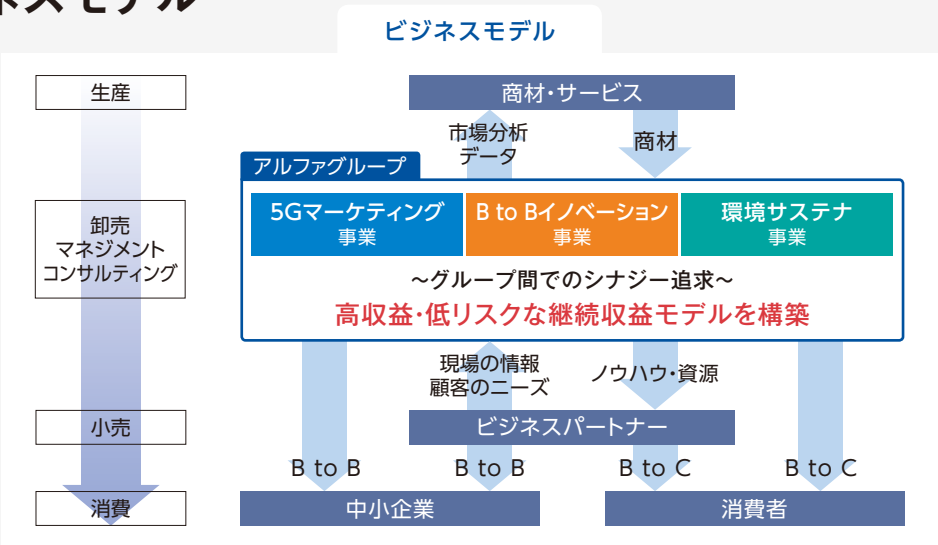
取締役 徳山 宗年

主要な役職
アルファインターナショナル(株)
代表取締役社長
(株)クロード 代表取締役社長

将来への安定的収益を生み、社会に価値を積み上げていく「STOCK」型ビジネスモデル

当社の事業は、継続的な成長を指向して、一時的な収益のスキームを作り込むのではなく、将来的に従業員に還元できるような利益をしっかりと積み上げる「STOCK」型の事業です。

現在までに確立された顧客網などの収益基盤を毀損せず、さらにグループ間のシナジーも活用しつつ、より効率的かつ安定的に収益を生み出せるよう、今後も邁進してまいります。



5Gマーケティング事業

5G対応の端末が普及し始め、一方で政府からの携帯電話料金値下げの要請を受けて、各通信キャリアから新料金プランが発表されるなど、市場は新たな局面へ移行しつつあります。新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、売上高は減少いたしました。感染症対策に関する支援金の支給等により、利益においては大きな影響はありませんでした。また、スマートフォンアクセサリ専門ショップを運営する子会社の全株式を前期に譲渡し、出店費用等が発生しなくなったため、前期と比べて営業利益が増加しております。

この結果、売上高は95億7百万円(前期比22.8%減)、営業利益2億84百万円(前期比24.9%増)となりました。

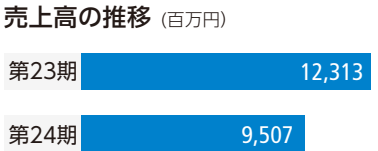
今後の展望

新通信規格の5Gにより、ネットワークを通じたさまざまなサービスが展開されていくこと、生活やビジネスも大きく変わっていくことが予想されます。

5Gマーケティング事業では、従来の通信端末に限らず、5Gを活用した新たなサービスを提供し、またそれに伴い変化するライフスタイルをも提案する事業にシフトしていく展望を持っております。

これまでと変わらず通信事業者の代理店事業を展開し、5G対応の端末も取り扱いつつ社会におけるインフラ提供の一助を担うとともに、新たなサービス・商材を開拓してまいります。また、5G端末など新しいサービスに精通した人材を派遣することで、サービス等の普及に貢献するとともに、多様な働き方を提供することで「あらゆる人が活躍する社会」に貢献する姿を目指してまいります。

売上高
9,507 百万円



営業利益
284 百万円



B to Bイノベーション事業

現在の主軸はオフィス文具通販の代理店事業ですが、緊急事態宣言解除後も営業活動の縮小や企業におけるテレワークの実施が継続しているため、オフィス文具の需要が減少したことなどにより売上高が伸び悩む一方で、販売促進費を抑えるなど経費節減に取り組み利益の維持に努めました。また、これまで構築した法人顧客網を活用するため、事業者向けの新商材や新サービスの開発にも取り組んでまいりました。その一環として、2021年2月1日付けで、医療法人、社会福祉法人の経営改善等についてのコンサルティングを主たる業務とするアルファメディカルマネジメント株式会社を新たに設立いたしました。

この結果、売上高は53億49百万円(前期比12.0%減)、営業利益2億89百万円(前期比26.1%増)となりました。

今後の展望

B to Bイノベーション事業では、これまでに構築した顧客網を活用できる事業者向けの商材やサービスを広く開拓してまいります。

また、環境サステナ事業とのシナジーを追求し、LED照明機器の販売・レンタルを医療法人や社会福祉法人を中心に展開していく過程で構築された顧客基盤を活用して、医療法人・社会福祉法人の経営改善等に特化したコンサルティングサービスの展開に取り組めます。

新規サービスの構築により「成長市場の創出・科学技術イノベーション」に、また医療法人等の存続・発展に資することで、「健康・長寿の達成」に貢献してまいります。

売上高

5,349 百万円

売上高の推移 (百万円)

第23期 6,079

第24期 5,349

営業利益

289 百万円

営業利益の推移 (百万円)

第23期 229

第24期 289

環境サステナ事業

現在の主力であるLED照明機器の販売・レンタルにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑みて、主要な顧客層である医療法人に対して、可能な限りの対策を講じた上で営業活動を継続いたしました。また、エネルギー利用状況等に関するコンサルティングサービスを今期より開始いたしました。獲得した顧客の数は順調に増加しており、今後の当社グループを支える収益基盤の1つになることを見込んでおります。なお、小売電力事業者として提供する「アルファ電力」におきましては、液化天然ガス(LNG)の需要が高まり電力市場の仕入価格が急激に高騰したため、営業利益が約80百万円落ち込むこととなりました。

この結果、売上高は17億56百万円(前期比16.5%増)、営業損失2億75百万円(前期は営業損失1百万円)となりました。

今後の展望

環境サステナ事業では、病院・学校向けLEDレンタルサービスをはじめ「SDGs」に貢献するビジネスモデルのマーケティングを展開し、当社の企業理念となる「人に、よりよく」を体現するため、営利の追求のみに終始せず、環境技術を社会に導入しやすいよう支援を推し進めてまいります。

LED照明機器の普及推進やアルファ電力の提供による「インフラ整備」への貢献、太陽光発電による「省・再生可能エネルギー」への貢献など、企業の社会的責任(CSR)を果たすため、環境関連に特化した商材を取り扱うことに注力してまいります。

売上高

1,756 百万円

売上高の推移 (百万円)

第23期 1,508

第24期 1,756

営業損失

△ 275 百万円

営業損失の推移 (百万円)

△ 1 第23期

△ 275 第24期

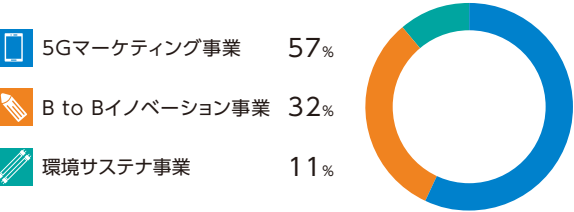


連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 (2021.3.31現在)	前 期 (2020.3.31現在)
《資産の部》		
流動資産	6,436	6,332
固定資産	2,085	2,246
有形固定資産	760	915
無形固定資産	202	364
投資その他の資産	1,122	966
資産合計	8,522	8,579
《負債の部》		
流動負債	3,162	3,105
固定負債	817	1,100
負債合計	3,979	4,205
《純資産の部》		
株主資本	4,542	4,373
資本金	728	728
資本剰余金	688	688
利益剰余金	4,010	3,841
自己株式	△885	△885
純資産合計	4,542	4,373
負債純資産合計	8,522	8,579

セグメント別売上高比率



連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 (2020.4.1～ 2021.3.31)	前 期 (2019.4.1～ 2020.3.31)
売上高	16,600	19,883
売上原価	13,764	16,573
売上総利益	2,836	3,310
販売費及び一般管理費	2,537	2,854
営業利益	298	455
営業外収益	70	195
営業外費用	17	46
経常利益	351	604
特別利益	4	246
特別損失	21	20
税金等調整前当期純利益	335	829
法人税、住民税及び事業税	206	215
法人税等調整額	△81	21
当期純利益	211	591
親会社株主に帰属する当期純利益	211	591

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 (2020.4.1～ 2021.3.31)	前 期 (2019.4.1～ 2020.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△451	1,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112	494
財務活動によるキャッシュ・フロー	△319	△726
現金及び現金同等物の増減額	△882	1,525
現金及び現金同等物の期首残高	3,648	2,123
現金及び現金同等物の期末残高	2,766	3,648

会社概要

(2021年3月31日現在)

名 称	アルファグループ株式会社
英文社名	Alpha Group Inc.
本 社	東京都渋谷区東一丁目26番20号 東京建物東渋谷ビルディング14階
創 業	1994年11月30日
設 立	1997年10月8日
資本金	728,734千円
従業員数(連結)	191名

関係会社

(2021年6月29日現在)

アルファインターナショナル株式会社
株式会社アルファライズ
アルファエネシア株式会社
株式会社クロード
アルファメディカルマネジメント株式会社

役 員

(2021年6月29日現在)

代表取締役社長	吉 岡 伸 一 郎
取締役	徳 山 宗 年
取締役	西 野 裕
取締役(社外)	渡 邊 守
監査役(常勤・社外)	松 寄 進
監査役(社外)	高 橋 雷 太
監査役(社外)	小 林 裕 一

株式状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	20,160,000株
発行済株式の総数	6,962,400株
株主数	514名

大株主

株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
吉岡 伸一郎	1,695,800	30.00
兼松コミュニケーションズ株式会社	832,000	14.72
株式会社エクステンド	757,600	13.40
光通信株式会社	559,200	9.89
立花証券株式会社	459,400	8.13
株式会社マルチメディアネットワーク	408,100	7.22
鷲見 貴彦	188,200	3.33
日本証券金融株式会社	100,700	1.78
アルファグループ役員持株会	86,000	1.52
楽天証券株式会社	40,700	0.72

(注) 1. 当社は、自己株式を1,309,766株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

